

【令和4年度】苫小牧糖尿病コーディネーター 認定講座(継続編)～ハイブリッド方式～



テーマ「学び」

苫小牧では、糖尿病性腎症による透析患者が増えています。また、糖尿病が新型コロナウイルス感染症の重症化リスクとなっているなど、糖尿病患者にとって不安な日々がまだまだ続いている状況です。私たち医療従事者が患者から学ばさせていただいたことは、次の患者へのアドバイスとなり、病気の重症化を予防することにつながります。患者に寄り添う苫小牧の医療従事者等が一丸となって、糖尿病について学び続けていきましょう。

【日時】令和5年3月15日(水) 18:30～20:30

【開催場所】苫小牧市医師会講堂
Web配信あり(Zoom使用)

【プログラム】

1 報告「苫小牧市の糖尿病の統計と市の取組みについて」18:30～18:35

苫小牧市 保健師

国保データベースという健診・医療・介護のビックデータシステムより、市にどのくらいの糖尿病患者がいて重症化した人がどのくらいの割合で糖尿病を併発しているのかをお伝えします。

2 講演「合併症の発症・重症化予防を目指して」(質疑応答含む) 18:35～19:35

王子総合病院 循環器内科・糖尿病内科 三木隆幸 先生(日本糖尿病学会専門医)

糖尿病の治療目標は「糖尿病のない人と変わらない寿命とQOL」を確保することですが、それには合併症の発症ならびに重症化の予防が重要です。本講座では、そのための検査・治療法について、症例検討をしたいと思います。

3 講演「糖尿病と共に生活する人をスマートに支援する」(質疑応答含む) 19:35～20:15

とまこまい心血管クリニック 看護師 近藤美佐子 さん(日本糖尿病療養指導士)

ワンオペレーション業務になっていませんか？療養支援の意義を一緒に学んでみましょう。日々の業務の振り返りをしながら、自施設でできることを探していく時間が持てることを願っています。

4 報告「苫小牧市糖尿病性腎症重症化予防プログラムの保健指導について」20:15～20:30

苫小牧市保健センター 保健師

苫小牧市糖尿病性腎症重症化予防プログラムでは、国保加入者が、糖尿病性腎症が重症化する前に生活改善することを目指しております。その内容をご紹介します。

【申込方法】

苫小牧市健康こども部健康支援課
(電話 0144-32-6410)

①FAX 0144-32-4322

②電話 0144-32-6410

③QRコード



申込〆切 令和5年3月6日(月)

(主催) 苫小牧市医師会、苫小牧市

※CDEJ認定更新のための研修(2-14)0.5単位
申請中。

Web参加では、研修開始時・終了時・および研修途中1回以上の計3回以上、それぞれが異なる「キーワード」を主催者から発信し、開催当日中にすべてのキーワードを正しく提出した受講者に対して参加証を発行します。

